

AGM Legion Pro 取扱説明書

一、アプリのダウンロードとデバイスのペアリング

(一) アプリのダウンロードとインストール

スマートフォンに「AGM Nexus」アプリをダウンロード・インストールする方法:

- **アプリストアから入手:** Google Play ストア (Android) および AppStore (iOS) で「AGM Nexus」を検索してダウンロード (各ストアのアカウントにログイン必須。iOS は AppleID、Android は Google アカウントが必要)。
- **QR コードから入手:** 製品パッケージまたは説明書付属の QR コードをスキャン→ダウンロードページに遷移→指示に従いインストール (Android ユーザーはブラウザ設定で「提供元不明のアプリ」インストールを許可後、インストール完了後はセキュリティのため該当設定をオフ推奨)。
- *本文中の「デバイス」は AGMLegion Pro スマートウォッチを指します。

(二) デバイスのペアリング

1. 初回ペアリング手順

- **デバイスの起動:** デバイス右側のサイドボタンを 3 秒長押しで電源 ON。画面が点灯しない場合は充電不足の可能性あり。付属充電ケーブルで PC の USB ポートまたは 5V/1A 充電アダプターに接続し、10 分以上充電→画面に充電アイコン表示後、再度起動を試みる。
- **ペアリング方法**
 - **QR コードスキャン:** 「AGM Nexus」アプリを開く→下部「デバイス」タブ→「デバイスを追加」→「スキャン」を選択→デバイス画面に表示される QR コードを読み取る (レンズの汚れ・反射に注意)。ペアリング中はデバイスとスマートフォンを 1m 以内に近づけ、金属物で QR コードを遮らないようにする。
 - **検索によるペアリング:** デバイス起動後「設定」>「デバイス情報」画面で Bluetooth 名を確認 (形式: `AGMWatchLegion Pro\_XXX`、XXX は MAC アドレス)。アプリの「デバイス」タブで「+ 追加」→スマートフォンの Bluetooth を ON (Android: 設定 > Bluetooth、iOS: 設定 > Bluetooth) →アプリが周辺デバイスを検索→該当 Bluetooth 名を選択→デバイス画面に「ペアリングしますか? 」と表示されるので「確認」をタップ。

- **ペアリングの注意事項:**

- ペアリング前にスマートフォンの Bluetooth を ON にし、他の AGM デバイスと接続されていないことを確認。
- ペアリング中はスマートフォンのネットワーク (Wi-Fi/4G/5G) と Bluetooth 接続を安定させ、デバイスとの距離を 1m 以内に保つ。
- 失敗した場合: スマートフォンの Bluetooth を 10 秒間 OFF/ON する、またはデバイスを再起動 (サイドボタン長押し → 「再起動」選択) 後、再度試行。

2.同一 iPhone で再ペアリングできない場合

- 原因 1:
- Bluetooth ペアリング情報が残存
- 解決策:
- スマートフォン設定 > Bluetooth > 該当ウォッチ名 > 「このデバイスの登録を解除」 → 再ペアリング。
- 原因 2:
- 他アカウントに既にバインド済み
- 解決策:
- デバイスに QR コードが表示されない場合、他アカウントに紐付いています。以下の手順で解除:[元のスマートフォン]アプリ「デバイス」タブ > 対象デバイス > 右上設定アイコン > 「ペアリング解除」 → [ウォッチ]サイドボタン長押し > 「工場出荷状態にリセット」実行 (※全データ消去) → [iOS]設定 > Bluetooth > 該当デバイスを「登録解除」 → 新規スマートフォンで初回ペアリング手順を実施。

3.既にペアリング済みのデバイスを別スマートフォンに接続する方法

- 元のスマートフォンのアプリでペアリング解除: 「デバイス」 > 対象デバイス > 設定アイコン > 「ペアリング解除」 (デバイス内データは保持) 。
- デバイスを工場出荷状態にリセット: サイドボタン長押し > 「工場出荷状態にリセット」選択 (※運動記録・連絡先等の全データ消去) 。
- 元のスマートフォンが iOS の場合: 追加で設定 > Bluetooth > 該当デバイスを「登録解除」。
- 上記完了後、新しいスマートフォンで初回ペアリング手順を実施。

二、機能説明

(一) 基本機能

1. 通知機能

アプリ「デバイス」>「通知設定」で「通知」を ON→受信したい通知タイプ（着信・SMS 等）を選択。さらに以下を確認:

-Android:スマートフォン設定>通知>該当アプリの通知が「AGM Nexus」への送信を許可されているか。

-サードパーティアプリ通知（例:WhatsApp）:アプリ内の該当スイッチを ON+スマートフォン設定>アプリ管理>対象アプリ>通知>「許可」。

- ※通知内容はウォッチに表示されるのみ。通話履歴・SMS 内容・連絡先は収集/クラウド保存されません。SMS は最大 150 文字表示、超過は「...」で省略。

Android 通知安定化:アプリ「デバイス」>「バックグラウンド動作権限を有効化」>「アプリの動作保持を強化」を ON。

通知が届かない場合:ウォッチの「設定」で「省電力モード」または「おやすみモード」が ON になっていないか確認→OFF に変更。

2. よく使う連絡先

アプリ「デバイス」>「よく使う連絡先」>「+追加」→スマートフォンの連絡先から最大 10 名選択。登録した連絡先からの着信時、ウォッチに名前が表示（未登録は番号のみ表示）。

- ※連絡先情報は着信識別のみに使用。クラウド保存されず、ペアリング解除時はデバイスから自動削除。

3. ボタン操作ロジック

- 電源ボタン（右側上部）**：短押し = 画面 ON/OFF、3 秒長押し = 「電源 OFF/再起動」メニュー、10 秒長押し = 強制再起動（フリーズ時）。
- メニューボタン（右側下部）**：短押し = 運動モード一覧表示。
- タッチ操作**：上下スワイプ = メニュー切り替え、左右スワイプ = 画面切り替え、文字盤長押し（2 秒） = 文字盤変更画面。アイコンタップ時は軽く押し込む（誤操作防止）。

4.通話機能

スマートフォン着信時、ウォッチが振動&着信情報を表示。スマートフォンで以下を選択:

- 「**ウォッチで応答**」選択：ウォッチ内蔵マイク/スピーカーで通話。
- 「**スマートフォンで応答**」選択：スマートフォン通話に切替、ウォッチの振動停止

- **スピーカー仕様:** Legion Pro 内蔵スピーカーは最大音量 87dB で、一般的なスマートフォンと同等の通話品質を確保します。

5.音量調整

デバイス「設定」>「音と振動」>「音量調整」→スライダーで着信音・アラーム等の音量を調整（最大 87dB）。環境に応じて設定を推奨。

（二）運動機能

1. 運動モードと目標設定

100 種類以上の運動モード対応（ウォッチ画面には最大 10 種類表示）。変更はアプリ「デバイス」>「デバイス設定」>「運動モード選択」で追加/削除可能。

- **「時間/カロリー/距離」目標設定可能モード:**ランニング（屋外）、ハイキング、サイクリング（屋外）、ウォーキング、トレッキング、ランニングマシン、オープンウォータースイミング。
 - 例（ランニング）：目標設定で「30 分」「500kcal」「5km」を選択→運動中に残り時間/距離/カロリーをリアルタイム表示→目標達成時は振動&「目標達成」表示。
- **「時間/カロリー」目標設定可能モード:**ヨガ、ゴルフ。
 - 例（ヨガ）：「45 分」または「200kcal」設定→運動時間/消費カロリーを記録→終了後アプリに同期されレポート生成（心拍曲線含む）。
- **「プール長さ/時間/カロリー」目標設定可能モード:**プールスイミング専用。事前に「設定」>「プールの長さ」で実長（25m/50m 等）を入力→ストローク動作から距離を自動計算。目標例：「10 往復（25m プール=250m）」「20 分間」「300kcal 消費」。

2. GPS 関連

- **自動起動:** ランニング（屋外）等の屋外モード開始時、GPS が自動起動。画面上部に「GNSS」アイコン表示（緑点灯 = 位置情報取得成功）。
- **AGPS の役割と更新:** AGPS（補助 GPS）は GPS 検索時間を短縮（3-5 分→30 秒以内）。デバイスとスマートフォンが Bluetooth 接続時、毎日自動同期（スマートフォンのネットワーク必須）。5 日以上未同期の場合、AGPS データが期限切れとなり位置情報取得が遅延。
- **手動更新:** デバイスとスマートフォン接続中にアプリ「デバイス」>「AGPS 管理」→「要更新」（赤点表示）の場合、「今すぐ更新」をタップ→プログレスバー完了&「更新成功」表示まで待機（1-2 分、ネットワーク安定必須）。。

（三）健康管理機能

1. 歩数/距離/カロリー

毎日の歩数・移動距離（歩幅から推定。歩幅はアプリ「マイページ」>「個人情報」で手動設定可）・消費カロリー（体重・運動強度から計算）を自動記録。アプリ「健康」>「運動データ」で確認（初回利用時は身長/体重入力で精度向上）。

2. 睡眠モニタリング

就寝時にデバイスを正しく着用（ベルトを肌に密着、指1本入る程度の締め付け）。睡眠開始/終了、深い睡眠（深睡眠）、浅い睡眠（浅睡眠）を自動検出→アプリで詳細記録を確認。

3. 心拍モニタリング

- ・ 日常着用：ベルト位置は手首の骨から指1-2本分上、締め付けは指1本入る程度（緩い＝検知不良、きつい＝血流障害）。
- ・ 継続測定（消費電力増加）：腕を自然に下ろし静止→画面を上向きに。アプリ「デバイス」>「健康モニタリング」>「継続的心拍測定」をON（5分間隔で測定）。
- ・ 注意事項：
 - 正しい着用：腕を水平に、センサーを手首内側（骨のでっぱり避ける）に密着。衣類/装飾品で遮らない。
 - 環境要因：汗・濃い体毛・濃色のタトゥー（センサー遮断）は誤差の原因→拭く/位置調整後に再測定。
 - 低温環境（10℃未満）：手首を30秒間揉み温めてから測定。
- ・ 心拍アラート設定：アプリ「デバイス」>「健康モニタリング」>「継続的心拍設定」で「心拍アラート」ON→上限値設定（例：150回/分）。超過時は振動&警告表示。

4. ストレスモニタリング

心拍変動（心拍間隔の微小変化）からストレス状態を分析。

- ・ 単回測定：腕を静止→画面を上向きに→「機能リスト」>「ストレス」>「測定開始」→1分後ストレスレベル（0-100、低いほどリラックス）と状態（「リラックス」「正常」「軽度ストレス」「中程度ストレス」「重度ストレス」）表示。
- ・ 終日測定（消費電力増加）：長時間静止時のみ測定可能。動作中/運動中は不可。バッテリー持続時間が減少。
- ・ リラックスリマインダー：安静時（睡眠除く）、ストレス値が一定時間80以上持続すると通知。

- **注意事項:**

- 測定前の激しい運動・興奮・カフェイン摂取は避け、2 分間静座推奨（心拍変動に影響）。
- 着用要件は心拍測定と同様（センサー清潔・密着）。
- 参考データです。「重度ストレス」（> 80）が持続する場合は休養・運動・瞑想等で調整し、必要に応じて専門家に相談。

5.血中酸素飽和度（SpO2）測定

血液中の酸素結合ヘモグロビンの割合（正常値:95%-100%）。

- **単回測定:** 腕を静止→画面を上向きに→「機能リスト」>「SpO2」>「測定開始」→1 分後数値（%）表示。
- **注意事項:**
 - 測定中は呼吸を安定させ、会話/腕の動きを避ける。
 - 指先の冷え・濃色マニキュアは測定失敗の原因→温めて再測定。
 - 参考データです。呼吸器疾患の診断には使用不可。93%未満が持続する場合は医療機関受診を推奨。

（四）その他機能

1. コンパス機能

「機能リスト」>「コンパス」→画面指示に従いデバイスを水平に保持→空中で横倒しの「8」の字をゆっくり3 回描く（校正完了約 1 分）。

※開けた場所で実施。磁石・電子機器（電子レンジ・冷蔵庫・自動車エンジン等）からの強い磁場は校正を妨げ不正確な結果に。校正後は北方向と方位角（0-360°）を表示（誤差±5°）。

2. 高度校正機能

「機能リスト」>「高度」→現在の高度を表示（気圧/GPS 推定、初期誤差±10m）→「校正」タップ→既知の正確な高度（気象庁データ/地図アプリ等参照）を入力→「確認」で補正（誤差±3m に縮小）。

3. オフラインマップ機能

注意:バッテリー残量 30%未満時はマップ読み込み不可。充電後、ウォッチとアプリを最新版に更新。詳細な使い方は QR コードからチュートリアル参照。



使用手順

- 権限設定:スマートフォン設定で位置情報を「常に許可」に設定。「周辺デバイス権限」がある場合は「許可」に（既に許可設定済みの場合は一度「禁止」→「許可」に変更推奨）。
- マップ読み込み:アプリ「デバイス」>「オフラインマップ」>「新しいマップを読み込む」→地域選択（範囲:5×5km～50×50km）。新規ダウンロード時は既存マップを削除→「マップをローカルに読み込み」をタップ。
- 地点名を編集→「確認」→ダウンロードページに移行。
- ダウンロード中はアプリとウォッチに進捗表示。ページを閉じないこと。
- 完了後、「ダウンロード管理」でマップの確認/削除可能。

ウォッチでの位置情報表示

- ウォッチ「機能リスト」>「マップ」選択→位置情報取得に30秒～4分（GPS電波強度に依存）。
- ①画面上部「GNSS」アイコン（衛星マーク）点灯中:位置情報取得中。
- ②コンパスマーク表示:取得完了。使用可能。
- ※屋内では使用不可。屋外GPS環境専用。
- ナビゲーション中:右側「+/-」ボタンまたはメニューボタン回転で地図拡大/縮小。

軌跡記録と管理

- 記録開始:マップ画面で左側「ツールボックス」>「記録」→画面上部に時間表示=記録中。
- 記録中操作:「ツールボックス」またはメニューボタン短押し→「軌跡を戻る」選択、またはメニューボタン長押しで記録終了。
- 軌跡復帰中:「ツールボックス」またはメニューボタン短押し→マップ画面に戻る、またはメニューボタン長押しで終了。
- 記録終了後:「ツールボックス」>「マイ軌跡」→記録長押しで削除。選択後「順方向ナビ」/「逆方向ナビ」可能。
- ナビゲーション中:「ツールボックス」またはメニューボタン短押し→起点変更、またはメニューボタン長押しでナビ終了。

4.天気同期

デバイスとスマートフォン接続中、アプリ「デバイス」>「天気設定」で「天気同期」を ON。さらに:

Android:設定>アプリ>AGM Nexus>権限>位置情報>「常に許可」

iOS:設定>AGM Nexus>位置情報>「常に」

- ※アプリが1時間毎に天気データ(気温・天候・風力等)を取得→ウォッチに未来24時間の予報を表示。ネットワーク不良時は最大2時間遅延。

5.文字盤変更

- デバイス側:** 文字盤画面長押し(2秒)→「文字盤選択」画面→内蔵文字盤(3種)からスワイプで選択→「確認」で適用(切り替え時は一瞬画面が暗転、正常動作)。
- クラウド文字盤:** デバイスとスマートフォンのBluetooth/ネットワーク接続を確保→アプリ「デバイス」>「文字盤センター」→好みの文字盤選択(無料ダウンロード有)→「デバイスに同期」→10-30秒待機(同期中画面点滅、完了後自動適用)。

6.工場出荷状態へのリセット

- 未ペアリング時:サイドボタン長押し(5秒)→「工場出荷状態にリセット」→画面指示で「確認」(※全データ消去・復元不可)。
- ペアリング済み時:デバイス「設定」>「システム」>「リセット」、またはアプリ「デバイス」>「設定」>「リセット」(アプリログインパスワード認証必要)。
- ※全データ(運動記録・連絡先・設定等)が消去。リセット後は再ペアリング必須。

7.OTA アップデート

アプリ「デバイス」>「デバイス情報」>「ファームウェア更新」で新バージョンを確認→「アップデートパッケージをダウンロード」→ダウンロード後、自動でデバイスに配信→デバイスが受信後、自動で更新&再起動(更新中はプログレスバー表示、電源断絶厳禁)。

注意:アップデート時はバッテリー残量20%以上必須。デバイスとスマートフォンを1m以内に近接させBluetooth切断を防ぐ。

三、よくあるご質問と解決方法

(一) Bluetooth 関連

1. デバイスとスマートフォンが再接続できない

- デバイスが起動中か確認。充電不足の場合は充電後、起動時に自動再接続を試みる。起動後も接続不可なら次を実施。

- ・スマートフォンのネットワーク確認:Wi-Fi 切断→再接続。不調時はモバイル通信(4G/5G)に切替。
- ・デバイス再起動:「設定」>「システム操作」>「再起動」→再起動後アプリ再接続。
- ・iOS 特有事象:デバイスはリセット済みだがアプリでペアリング解除していない場合→アプリで解除+スマートフォン設定>Bluetooth>該当デバイスを「登録解除」→再ペアリング。
- ・上記で改善しない場合:アプリでペアリング解除→デバイスを工場出荷状態にリセット(※データ消去)→スマートフォンのBluetooth 設定からデバイス削除→BluetoothをOFF/ON→アプリでQRコードスキャン再ペアリング。

2.デバイス接続切断、通話用 Bluetooth が再接続できない

- ・デバイス「設定」>「Bluetooth」>「通話 Bluetooth」スイッチがONか確認→OFFならONにして再接続。
- ・Android:アプリを強制終了(機種により操作異なる。通常はマルチタスク画面でアプリアイコン長押し→「強制停止」)→BluetoothOFF/ON+デバイス右側ボタン長押しで再起動。
- ・iOS:アプリを完全終了(画面下から上スワイプ&停止→該当アプリカードを上スワイプ)→設定>Bluetooth>該当デバイス「登録解除」→デバイス再起動→アプリ再起動して接続。

3.ペアリング時にデバイスが検索できない

デバイス起動中・スマートフォンとの距離 1m 以内・強い電波干渉なし(ルーター/電子レンジ等から離れる)・スマートフォンの Bluetooth が ON かつ接続デバイス過多でないこと(他 Bluetooth デバイスは一時切断推奨)を確認。

4.ペアリング失敗

デバイスを再起動(サイドボタン 3 秒長押し)→スマートフォンの Bluetooth 設定で該当デバイスのペアリング情報削除(設定>Bluetooth>デバイス名>「ペアリング解除」)→再試行。

(二) デバイス異常

1. デバイスフリーズ(画面固着、ボタン反応なし)

付属充電ケーブル接続→充電アイコン表示時は 10%まで充電→サイドボタン 10 秒長押しで強制再起動。充電反応なし時は 15 分充電→サイドボタン 15 秒長押し。改善しない場合はカスタマーサポートへ。

2. 画面フリーズ、タッチ反応不良

画面の水滴・油脂汚れが原因の可能性→眼鏡拭き等の柔らかい布で清掃→乾燥後操作。頻発する場合は画面キズの有無確認（タッチ不良の原因）、または工場出荷状態にリセット試行。

3. タッチ操作（スワイプ等）が効かない

デバイスボタンで画面点灯→ロック状態か確認。ロック中はボタン長押し（約2秒）でロック解除アニメーション表示→引き続き長押しで解除。ロックされていない場合はサイドボタン10秒長押しで強制再起動。

4. スマートフォンとデバイスの時刻が不一致

デバイスとスマートフォン接続中にアプリホーム画面を下にスワイプ（データ更新）→手動同期を実行→時刻が整合（誤差1分以内）。

（三）その他の問題

1. 通知に関する問題（遅延・未受信・Android 通知異常等）

- アプリがバックグラウンドで動作しているか確認（Android:アプリをメモリ保護設定、iOS:「バックグラウンド更新」許可）。
- スマートフォンの「通知センター」で対象アプリの通知がONか確認（例:WhatsAppの「新着通知」）。
- ウォッチの「省電力モード」「おやすみモード」がOFFか確認。
- 非公式サイトからダウンロードしたアプリは権限不足の可能性→アプリストアから再インストール推奨。

2. バッテリー消費が早い

設定変更で省電力化可能:

- デバイス設定で画面輝度を適切に調整（明るい場所では50%程度に下げる）。
- 不要時はアプリ「デバイス」>「デバイス設定」>「手を上げて画面ON」をOFF、またはデバイス側で直接OFF。
- アプリ「デバイス」>「通知設定」で不要なアプリ通知をOFF。
- アプリ「デバイス」画面で、使用しない「睡眠モニタリング」「継続的心拍測定」をOFF。
- 休憩時はデバイス「設定」>「おやすみモード」をON。
- アプリ「デバイス」>「健康モニタリング」>「長く座っています」をOFF。

3. 音楽コントロールが正常に動作しない

- デバイスから音楽操作を行うには以下を確認:

- デバイスとスマートフォンが常時接続状態、かつアプリがバックグラウンド動作中であること。
- Android ユーザー:アプリ「デバイス」>「バックグラウンド動作権限を有効化」→指示に従い設定。
- iOS ユーザー:アプリを終了しない。通知読み取り権限が ON か確認（設定>該当アプリ>通知管理>許可）。※機種により設定パスが異なる場合あり。

四、安全上の注意事項と免責事項

（一）安全上の注意事項

1. 心拍測定時は手首を動かさず、運動によるデータ誤差を防止。
2. 日常着用時はベルトを締めすぎず、肌接触部を乾燥状態に保つ。ベルトは定期的に水洗い（水温 30℃未満）。装着部位に発赤・かゆみが生じた場合は直ちに使用中止し医師に相談。
3. 付属充電ケーブルのみ使用。PC の USB ポート または 5V/1A 充電アダプターに接続（急速充電器はバッテリー劣化の恐れあり）。
4. 充電中は充電ポートを乾燥状態に保つ。濡れた手で操作・雨/液体への曝露を避ける。
5. 動作温度範囲は 0℃～45℃。極端な環境（-10℃未満または 60℃以上）は故障の原因。
6. 内蔵バッテリーの分解/交換はユーザー自身で行わないこと。認定サービスプロバイダーに依頼。非純正バッテリーは安全リスクあり。
7. バッテリーを分解・穿孔・衝撃加圧・火中投入しないこと。膨張・液漏れを確認したら直ちに使用中止し公式サポートへ連絡。
8. ウォッチまたはバッテリーを火中に投入しない（爆発リスク）。

（二）免責事項

1. 本デバイスは医療機器ではありません。健康データ（心拍数・SpO2 等）は参考情報であり、疾病の診断・治療・予防に使用することはできません。
2. ウォッチ及び付属品には小型部品（ベルトバックル・ネジ等）が含まれます。子どもの手の届かない場所に保管。本製品はおもちゃではないため、子どもが使用する場合は成人の監視必須。
3. バッテリーの誤用/不適切な取り扱いとは過熱・液漏れ・爆発の恐れあり。以下の遵守を義務付けます:

- バッテリーを圧迫・穿孔しない。短絡・水/液体との接触禁止。
- バッテリーは子ども・火源から遠ざける。60℃超の高温・低圧環境に放置しない。
- バッテリー損傷・異物付着・放電異常を確認したら直ちに使用中止。過放電防止のため、3 ヶ月に 1 回は充電を推奨。
- バッテリーを一般廃棄物として廃棄しない。地域の環境規制に従い処理（専門リサイクル業者への引渡し推奨）。

五、フィードバック

ご利用中の不具合は、まずアプリ「マイページ」>「ヘルプセンター」で解決策を検索ください。解決しない場合は「解決しませんでしたか？ フィードバックを送信」からご連絡、または service@agmmobile.com までメールにてお問い合わせください。

AGM Legion Pro よくある質問 (Q&A)

1. サードパーティ製のベルトは使用できますか？
推奨しません。GPS の受信に影響を与える可能性があります。

2. 運動中に GPS を有効にする方法は？
「アウトドアランニング」や「ハイキング」などのアウトドアスポーツモードを選択すると、GPS が自動的に起動します。画面上部の緑色で点灯している「GNSS」アイコンは位置情報取得成功を示します。アイコンが点滅または灰色の場合は位置情報が取得できていないため、開けた場所でお待ちください。

3. オフラインマップ機能の使い方は？
この機能は、ハイキングや森林探検などのアウトドア活動中に安全を確保し、元の道に戻る際に役立ちます。

使用方法:

1. スマートウォッチの機能メニューから「マップ」を選択
2. システムが自動的に位置情報取得を開始します（約 30 秒～4 分かかります。GPS 信号の強度によります）
3. 「GNSS」アイコンは位置情報取得中を示します
4. コンパスアイコンが表示されたら、位置情報取得成功です。
「元の道に戻る」機能が使用可能になります

注意: スマートフォンのようなナビゲーション機能ではありません。屋外環境のみ対応しており、GPS 信号がない場所では使用できません。

4. マップやナビゲーション機能が使えない場合
以下の点をご確認ください:

- 屋外にいること
- GPS 位置情報が取得済み（コンパスアイコンが表示されていること）
- 必要な地域のオフラインマップデータをダウンロード済みであること
- 信号に影響を与えるサードパーティ製の金属製または磁気アクセサリを使用していないこと

5. 位置情報取得に時間がかかる場合

高層ビルや電線などの障害物がない開けた場所に移動し、スマートウォッチを上向きにした状態で GNSS アイコンが灰色から緑色に変わるまでお待ちください。初回の位置情報取得は時間がかかることがあります。次回からは速くなります。「AGM Nexus」アプリで AGPS を手動更新すると、位置情報取得速度が向上します。

6. スマートウォッチとスマートフォンの接続方法

1. スマートフォンに「AGM Nexus」アプリをダウンロード・インストール（アプリストアで検索または説明書の QR コードをスキャン）
2. ブルートゥースを有効にする
3. アプリで「デバイスを追加」を選択
4. 画面の指示に従ってペアリングを完了

ペアリング後、アプリで健康データの確認や通知設定などが可能になります。

7. 対応スマートフォン OS

- Android 5.0 以上
- iOS 12.0 以上

注意: iOS の場合、通知権限を個別に許可する必要があります。許可されていないと、電話やメッセージ通知を受信できない場

合があります。

8. スマートウォッチで電話の応答は可能ですか？

可能です。スマートフォンとBluetooth®接続後、電話の応答・拒否ができます。また、アプリで連絡先を同期すると、ダイヤル機能を使用して発信も可能です。

9. 充電方法とフル充電までの時間

付属の磁気充電ケーブルを使用し（5V/1A アダプター推奨）、スマートウォッチの裏面と充電ヘッドを合わせて接続してください。画面にバッテリーアイコンが表示されれば充電開始です。フル充電まで約2時間かかります。バッテリー持続時間は使用状況により異なります。

10. 防水機能はありますか？ 泳いでも大丈夫ですか？

5ATM、IP69K、MIL-STD-810H 軍用規格の防水防塵性能を備えており、水泳時も着用可能です。

11. スマートウォッチで音楽を再生できますか？

スマートフォンの音楽再生をコントロールできます（再生/一時停止/曲送りなど）。

12. 健康モニタリング機能について

対応機能:

- 心拍数モニタリング（常時/手動）
- 睡眠トラッキング
- ストレス検出
- 歩数・カロリー統計

注意: 医療機器ではないため、データは参考情報です。

13. 文字盤の変更方法

- ホーム画面を長押しし、左右にスワイプして選択
- または「AGM Nexus」アプリから追加の文字盤をダウンロード

ドして同期

14. 通知が届かない場合

以下の点をご確認ください:

- スマートフォンの通知権限がすべて有効になっている（特にiOS）
- 「AGM Nexus」アプリがバックグラウンドで動作している
- スマートウォッチとスマートフォンがBluetoothで接続されている
- スマートウォッチで「おやすみモード」または「省電力モード」が有効になっていない

15. 時計が黒画面になったり、電源が入らない場合はどうすればいいですか？

その場合は、電源ボタンを 30 秒長押ししてください。これで時計がリセットされ、正常に起動するはずです。

工検モードの退出方法

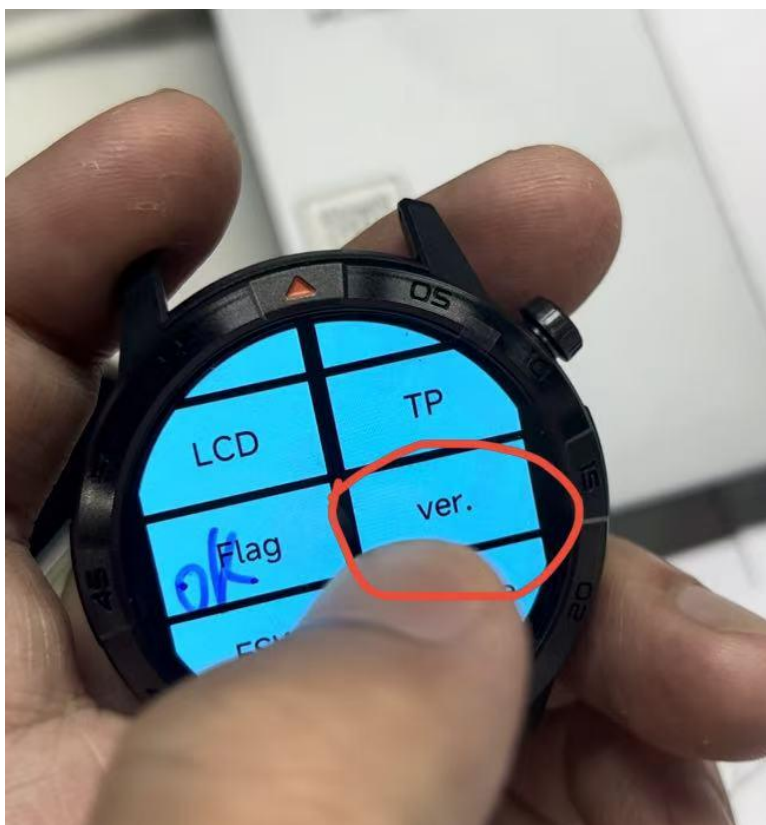
1. FQC キーをクリックします；



2. 「NO」を選択します；



3. 「ver.」をクリックします；



4. 複数回連続でクリックし、起動画面に入るまで続けます。



注意事項 お客様の時計が誤って工場検査モード（以下「工検モード」という）に入る場合、その原因はお客様が誤ってこの箇所を複数回クリックしたことによるものです。なお、本機能は生産ラインの担当者が使用するために事前に設定されたものです。

